



株式会社 ASSIST SDGs宣言

当社は、クルマの「修理」を通じてEV、ハイブリット車の普及や自動車の長期利用に貢献することで、人々の生活を豊かにするとともに、モビリティ業界のカーボンニュートラル実現を目指します。また、企業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年 3月 28日

株式会社 ASSIST

代表取締役 福住 光



重点項目(ターゲット2030)

安心安全なカーライフの提供

自動車整備業者として日々技術力向上に努め、最先端の設備と技術で、正確で素早い修理を行い、お客様に安心安全なカーライフを提供します。

【主な取り組み】

- ・安全マニュアルに基づく修理施工
- ・各メーカーの安全基準をクリアする修理施工



組織体制の強化

従業員とのコミュニケーションを充実し、労使一体となった組織づくりを行います。経営理念、経営方針の浸透を図り、社員とともに成長する企業を目指します。

【主な取り組み】

- ・経営理念、経営方針の明文化
- ・定期的な従業員との面談
- ・個性や能力を引き出す人材配置と業務の見直し



多様な人材が活躍できる職場づくり

人材育成は重要な経営課題であり、技術の伝承や資格取得の支援により、自動車整備のスペシャリストを育成します。多様な人材が、イキイキと働くことのできる風通しの良い職場づくりに努めます。

【主な取り組み】

- ・職務未経験者の積極的な採用と教育
- ・ハラスメント対応(代表者と女性社員の相談窓口)
- ・適正労働時間の確保



環境への配慮

自動車修理を通じて車の長期利用の実現や部品のリサイクルに取り組み、環境負荷の低減に貢献します。また、水性塗料の使用や、最新設備の導入等、環境に配慮した取り組みも行っています。

【主な取り組み】

- ・ハイブリット車やEV車、事故車の高度な修理によるリサイクル、長期使用
- ・人と環境に配慮した水性塗装設備導入



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。